

# 平成 19 年度第 9 回丸子地域協議会会議次第

平成 19 年 11 月 21 日(水) 13:30～  
丸子地域自治センター 4 階講堂

1 開 会

2 あいさつ

3 報告事項

( 1 ) わがまち元気いっぱい事業について [ 資料 1 ]

( 2 ) 意見書の提出について [ 資料 2 ]

4 会議事項

( 1 ) 上田市都市計画マスタープラン「地域別構想の主要項目」のまとめ

5 その他

6 閉 会

## わがまち元気いっぱい事業について

### 1 現行制度

地域	事業名	対象者	活動範囲	補助率	補助限度額	補助期間	審査会
上田	元気な地域づくり事業補助金	市民団体	小学校区 単位 (2自治会以上)	計画策定 6/10 実践活動 6/10	10万円 100万円	1年間 1年間	有
丸子	住民提案型事業補助金	市民団体 自治会	限定なし	企画・研究部門10/10 実践事業部門 8/10	10万円 30万円	1年間 3年間	有
真田	特色ある地域づくり事業補助金	自治会	区域	ソフト事業 10/10 ハード事業 10/10 (主に原材料支給)	5万円 100万円	3年間 3年間	無
	地域づくり活動事業補助金	市民団体	限定なし	8/10	10万円	2年間	無
武石	上田地域に同じ						

### 2 わがまち元気いっぱい事業補助金 (統合案)

事業名	対象事業区分	対象者	活動範囲	補助内容	補助期間	審査会	留意事項
(1) 元気なまちづくり事業 (上記4事業統合)	住民自らが創意工夫し主体的な参加による特色ある公益的なソフト・ハードまちづくり事業	5人以上で構成された市民団体	市内であれば限定なし	計画策定	1年	地域協議会で審査	
				実践活動 (補助対象経費は全額)	2年以内		
(2) 元気なふるさとづくり事業 (新規)	単位自治会または複数自治会が主体的に行う、個性的で継続性のある地域資源活用事業	自治会・ 地区連合会	自治会等の 区域内	実践活動 (補助対象経費は全額)	3年以内		事業については登録制とし、利用は1回に限る

ハード事業とは、事業の内容が主に原材料支給にかかるものとする。

# 「わがまち元気いっぱい事業」募集のお知らせ（案）

上田市では、住民自らが創意工夫し主体的な参加によるまちづくりと、自治会が地域の価値を高め個性的なふるさとづくりを支援します。

わがまちを元気でいっぱいになりたいという夢を持って実践する皆様のご応募をお待ちしています。

## 1 支援の概要

### 元気なまちづくり事業

対象者	5人以上でまちづくりをする市民団体	
対象事業	住民の皆さんが自らが創意工夫し、主体的な参加による特色ある公益的なまちづくり事業	
対象となる事業	まちづくりに熱意やアイデアを持つ住民の皆さんが自主的に実施し、不特定多数の方が参加できて、申請上田市の元気なまちづくりにつながる事業が対象です。	
補助内容	計画策定	実践活動
補助額	検討中	検討中
補助期間	1年間	2年以内

#### 対象となる事業例

- ・ 地域間、世代間の連帯感を高める事業（スポーツ・レクリエーション等による広域的な交流事業）
- ・ 市民活動を活性化させる事業（各種団体の情報交換や交流会の開催）
- ・ 計画策定事業（環境保全事業を検討するための調査研究） など

### 元気なふるさとづくり事業

対象者	自治会・地区連合会
対象事業	単位自治会または複数自治会が、主体的に行う個性的な地域資源活用事業
対象となる事業	自然環境・景観・歴史的文化・伝統など資源を掘り起こし、地域の価値を高めふるさとに誇りや夢を持つことでコミュニティが活性化し、継続性のある地域づくり事業が対象です。
補助内容	計画策定・実践活動
補助額	検討中
補助期間	3年以内

#### 対象となる事業例

- ・ 歴史的な町並みを生かした事業（町並みに花を植えたり、イベント等の開催によりコミュニティの活性化を図る。）
- ・ ウォーキングを生かした事業（ウォーキングコースの設定、マップの作成、日常的な活動及び大会の開催等により連帯感、活性化を図る。）
- ・ 〃の花を生かした事業（〃の里として、住民が植え手入れを行い、開花時にはイベントの開催等により他地域の住民とも交流を図る。）

平成19年11月21日

上田市長 母袋創一 様

丸子地域協議会  
会長 片桐 久

### 意見書 (案)

上田市地域自治センター条例に基づき、下記のとおり丸子地域協議会の意見を提出します。

#### 記

1 件 名	依田川リバーフロント市民協働事業(仮称)について
2 意見内容	<p>第一次上田市総合計画・丸子地域の地域まちづくり方針「自然環境の保全と人々が共生できる地域づくり」を共通目標に分散会で3回、地域協議会で2回にわたり調査・研究してまいりました。</p> <p>川に焦点を当て依田川・内村川・千曲川流域全体の自然や山、荒廃地など地域全体の自然環境の保全と人々が共生できる地域づくりを目指し、別紙のとおり「依田川リバーフロント(仮称)市民協働事業計画」をまとめたので提案します。</p>